

FUJITSU Server

PRIMEQUEST 2000 シリーズ

用語集・略語集



[A]

AC OFF 交換

筐体の AC 電源を切った状態で、コンポーネントを交換することです。OPL および MP は AC OFF 交換だけが可能です。

AC OFF 増設

筐体の AC 電源を切った状態で、コンポーネントを増設することです。

API

Application Program Interface の略称です。OS やミドルウェアの開発時に使用する命令や関数の集合のことです。

ARI

Alternative Routing ID の略称です。SR-IOV と組み合わせて使用する、PCI Express のブリッジの機能です。

ASR&R

Automatic Server Reconfiguration and Restart の略称です。POST 時に発生したエラーによって異常箇所を切り離し、パーティションをリブートさせる機能です。また、OS の起動中および稼動中のエラーについては、ウォッチドッグ機能によりリブートさせることができます。

[B]

Bank DDDC

メモリの Bank 単位で DDDC を行う機能です。

Basic Input Output System

オペレーティングシステム (OS) に Basic Input Output System の機能を提供するシステムのことです。PRIMEQUEST 2000 シリーズでは UEFI/CSM の総称として使用しています。

BIOS

Basic Input Output System の略称です。用語「[Basic Input Output System](#)」を参照してください。

BIOS ファームウェア

用語「[Basic Input Output System](#)」を参照してください。

BMC

Baseboard Management Controller の略称です。MMB と連携してハードウェアの制御・監視を行う、システム管理用コントローラーのことです。

BMC ファームウェア

Baseboard Management Controller ファームウェアの略称です。CPU の温度や DIMM のステータスを監視したり、BIOS 設定および OS コンソール情報に対するリモートアクセスを提供したりするファームウェアのことです。

[C]

CLI

Command Line Interface の略称です。ユーザーが、OS と対話するためにコマンドとオプションを入力できるインターフェースのことです（例：UNIX、DOS）。

CMCI

Corrected Machine Check Interrupt の略称です。CPU で発生した、訂正可能なエラーの発生を OS に通知する割込みのことです。

CNA

Converged Network Adapter の略称です。[NIC](#)、[HBA](#)、[HCA](#) を統合するためのネットワークアダプタです。

CoA

Certificate of Authenticity の略称です。Microsoft のソフトウェアとコンポーネントが正規のものであることの判定に役立つ視覚的な識別情報です。

COM ポート

communication port の略称です。PC/AT 互換機の RS-232C 用シリアルポートのことです。「RS-232C ポート」と呼ばれることもあります。大半の PC/AT 互換機では背面に用意されており、モデムやターミナルアダプター、スキャナなどを接続するのが一般的です。

CRU

Customer Replaceable Unit の略称です。ユーザーが交換できる保守対象コンポーネントのことです。

CSM

Compatibility Support Module の略称です。UEFI 上でレガシー BIOS インターフェースのプログラムを動作させるためのモジュールのことです。

[D]

DDDC

Double Device Data Correction の略称です。複数ビットのエラー検出、エラー訂正に加え、2 個の DRAM 故障までエラー訂正を実現する機能のことです。

DDR3

Double Data Rate 3 の略称です。従来の DDR2 メモリ以上の高速性能を目指し、なおかつ消費電力を抑えた次世代メモリ規格のことです。

DDR4

Double Data Rate 4 の略称です。従来の DDR3 メモリ以上の高速性能を目指し、なおかつ消費電力を抑えた次世代メモリ規格のことです。

DIMM

Dual Inline Memory Module の略称です。接続端子（ピン）が両面にある、小型のメモリのことです。

DR

Dynamic Reconfiguration の略称です。用語「[ダイナミック・リコンフィグレーション](#)」を参照してください。

DU

Disk Unit の略称です。用語「[ディスク・ユニット](#)」を参照してください。

[E]

ECC

Error Checking Correction の略称です。誤り訂正符号を使用して誤りを検出し訂正することです。またはそのコードのことです。

EFI

Extensible Firmware Interface の略称です。プラットフォームハードウェアと OS の間に位置するファームウェアのインターフェースを定義する規格のことです。旧来の PC/AT 互換機のインターフェース（BIOS）にある制限を取り除き、汎用性の高い Boot プロセスを提供することを目的としています。

enable kit

PRIMEQUEST における OEM Windows の販売形態です。ハードウェアと同時に購入いただく必要があります。富士通のコンピュータでだけ使用することができます。

Extended Partitioning

Extended Partitioning 機能は、物理パーティションよりも細かいパーティションに分割し、分割した単位で独立したシステムを稼働させる機能です。

Extended Socket

Extended Socket は同一物理パーティション上に構築された拡張パーティション間で最大 20Gbps の高速通信を可能にする機能です。

[F]

FANM

FAN Module の略称です。PSU および FAN Unit 内に 2 つ搭載されるファンです。

FANU

FAN Unit の略称です。PSU と同じ位置に搭載される、ファンだけのユニットです。

FBU

Flash Backup Unit の略称です。FBU は SB に最大 1 つ、DU に最大 2 つ搭載されます。IOU_1GbE には、PCI Express slot#2 にオプションで最大 2 つまで搭載可能です。SAS アレイコントローラカード上の TFM モジュールから FBU に接続します。TFM モジュールには Flash メモリが搭載されています。電源切断時には FBU から供給される電力でカード上の Write Cache 情報を Flash メモリにバックアップします。

FC

Fibre Channel の略称です。シリアルインターフェース規格の 1 つです。伝送媒体として光ファイバーケーブルを使用します。

FCoE

Fibre Channel over Ethernet の略称です。SAN (Storage Area Network) と LAN (Local Area Network) をイーサネットで統合することを目的に考え出されたプロトコルです。

Flexible I/O

SB と IOU の搭載場所に左右されず、任意の SB と IOU を組み合わせてパーティションを構成する機能です。

FRU

Field Replaceable Unit の略称です。保守員 (CE:Customer Engineer) が交換する保守対象コンポーネントのことです。ユーザーは交換できません。

FRU-ROM

Field Replaceable Unit-ROM の略称です。SB などの各ボードに搭載されている ROM のことです。FRU-ROM には、ボードの製造情報以外に固有の構成情報も格納されています。MMB ファームウェアはそれらの情報を使用して、保守対象コンポーネントの表示や構成などをチェックします。

FST

Field Support Tool の略称です。保守員（CE:Customer Engineer）が使用する PC のことです。

[G]

GbE

Gigabit Ethernet の略称です。通信速度が最大 1Gbps の高速な Ethernet 規格のことです。

[H]

HBA

Host Bus Adapter の略称です。サーバと周辺機器を接続する PCI Express カードのことです。

HCA

Host Channel Adapter の略称です。サーバに Infiniband 接続を提供する PCI Express カードのことです。

HDD

Hard Disk Drive の略称です。ハードディスクの読み取り装置のことです。ハードディスクそのものを指す場合もあります。

Home SB

Home System Board の略称です。パーティションを構成する SB のうち、PCH の Legacy 機能を有効にする SB のことです。Home SB はパーティション内に 1 つだけ設定できます。

Hot Plug

用語「[ホットプラグ](#)」を参照してください。

HTTP

Hypertext Transfer Protocol の略称です。Web サーバとクライアントがデータ送受信に使用するプロトコルのことです。

HTTPS

Hypertext Transfer Protocol over Secure Socket Layer の略称です。HTTP プロトコルに、SSL によるデータの暗号化機能を付加したプロトコルです。

[I]

I2C

Inter Integrated Circuit の略称です。IC（集積回路）間を通信するためのプロトコルのことです。

IA

Intel Architecture の略称です。インテル社製のマイクロプロセッサの基本設計（アーキテクチャー）の総称です。

ICT

Information and Communication Technology の略称です。情報通信技術のことです。

Infiniband

サーバ間のクラスタリングやサーバとストレージの接続を提供するインターフェースです。

IOU

IO Unit の略称です。PCI Express スイッチを搭載し、PCI Express スロットおよび DU への PCI Express ポートを提供するボードのことです。IOU_1GbE および IOU_10GbE の両方を示す場合があります。

IOU_10GbE

オンボード 10GbE×2 ポート、Full Height の PCI Express カードを 2 枚、Low Profile の PCI Express カードを 1 枚搭載できます。

IOU_1GbE

オンボード 1GbE×2 ポート、Low Profile の PCI Express カードを 4 枚搭載できます。

I0 ユニット

用語「[IOU](#)」を参照してください。

IPMI

Intelligent Platform Management Interface の略称です。サーバ管理ソフトウェアが、特定のハードウェアシステムや OS に依存することなく、サーバハードウェアを監視可能にするための標準インターフェース仕様のことです。

IP アドレス

Internet Protocol Address の略称です。インターネットやイントラネットに接続時、管理者より割り振られたネットワークアドレスです。IPv4 の場合は 32bit、IPv6 の場合は 128bit のアドレスで表されます。

iSCSI

SCSI コマンドを TCP/IP パケットに包み込み、IP ネットワークを経由してリモートにあるストレージ装置とデータの送受信をするためのプロトコルです。

ISV

Independent Software Vendor の略称です。特定のハードウェアメーカーや OS メーカーと特別な関係を持たない独立系ソフトウェアベンダを指します。

[J]

Java

プログラミング言語 Java のプログラムの実行環境、および開発環境のことです。Java プログラムの実行環境と開発環境を、Java プラットフォームともいいます。

[L]

LAN

Local Area Network の略称です。同施設内のコンピュータやプリンターなどを接続し、データをやり取りするためのネットワークのことです。

LDAP

Lightweight Directory Access Protocol の略称です。インターネットやイントラネットなどの TCP/IP ネットワークで、ディレクトリデータベースにアクセスするためのプロトコルのことです。

LED

Light Emitting Diode の略称です。発光する色や点灯状態によって、装置の状態をユーザーに示します。

LNKC

LiNK Card の略称です。PCI ボックス内に内蔵され、IOU と接続するためのカードです。

[M]

MAC Address Keeping

SBの交換時に、MACアドレスを維持する機能のことです。PRIMEQUEST 2000 シリーズでは、内部 LAN の MAC Address Keeping 機能をサポートします。

MAC アドレス

Media Access Control Address の略称です。NIC (Network Interface Card) やマザーボード上に搭載されたネットワーク・インターフェースなどのネットワーク機器に、一意に割り当てられる、48bit のアドレスのことです。

Maintenance IP Address

REMCS で通信する場合に、使用する IP アドレスです。CE ポートに接続した保守用端末と通信する場合にも本 IP アドレスを使用します。

MCA recovery

メモリや、キャッシュにおいて、ハードウェアで訂正不可能なエラーが生じた場合に、OS と連携してパーティションを動作継続させる機能です。Machine Check Architecture (MCA) recovery には、[MCA recovery Execution Path](#) と [MCA recovery Non-Execution Path](#) の 2 つあります。

MCA recovery Execution Path

CPU の命令フェッチユニットや CPU のデータキャッシュで命令実行中に検出されたハードウェアで訂正不可能なエラーに対して [MCA recovery](#) を行う機能です。

MCA recovery Non-Execution Path

Last Level Cache (LLC) がメモリヘライトバックする際やメモリのパトロールスクラブの際に検出されたハードウェアで訂正不可能なエラーに対して [MCA recovery](#) を行う機能です。

Memory Mirror Mode

メモリを二重化して、二重化したメモリの両方にデータを書き込む機能のことです。片方のメモリで訂正不可能なエラーが発生した場合には、もう一方のメモリのデータを使用します。PRIMEQUEST 2000 シリーズでは CPU 内 Mirror をサポートしています。

Memory Operation Mode

メモリの動作や構成を設定する機能のことです。Memory Operation Mode は以下の 5 つのモードがあります。

PRIMEQUEST 2000 シリーズでは、MMB Web-UI から設定します。

(1) Normal Mode

メモリ構成の二重化およびメモリスペアを使用しないモードです。このモードでは、システムに認識されるメモリ容量は搭載しているメモリ容量と同じです。

(2) Full Mirror Mode

CPU 内蔵のメモリコントローラーの機能を使用して、パーティション内のすべての SB および Memory Scale-up Board でメモリ構成を二重化するモードです。Memory Mirror 構成時のシステムに認識されるメモリ容量は、搭載しているメモリ総容量の半分になります。PRIMEQUEST 2000 シリーズでは CPU 内 Mirror をサポートしています。

(3) Partial Mirror Mode

パーティション内の Home SB だけメモリ構成を二重化するモードです。パーティションが 1SB 構成の時は、Full Mirror Mode と Partial Mirror Mode は同じ働きをします。メモリの二重化については、Full Mirror Mode の項目を参照してください。

(4) Address Range Mirror Mode

パーティション内のメモリの一部をミラーリングするモードです。メモリの二重化については、Full Mirror Mode の項目を参照してください。

(5) Spare Mode

搭載 DIMM の中に予備の RANK を作り、DIMM が故障する前に予備の RANK にデータを移すモードです。DIMM の故障の予兆は BIOS が検出します。このモードでは、システムに認識されるメモリ容量は搭載しているメモリ容量よりも減少します。なお Spare Mode と Mirror Mode は併用できません。

(6) Performance Mode

メモリ構成の二重化およびメモリスペアを使用せず、かつ、メモリの性能を重視するモードです。Normal Mode と比べて DIMM の性能が向上する一方、DDDC がサポートされないなど RAS 機能が低下します。

Memory Scale-up Board

Memory Scale-up Board は、CPU を増設することなくメモリを拡張できるボードです。

Memory Scale-up Controller

Memory Scale-up Board を制御するためのチップです。

MIB

Management Information Base の略称です。SNMP で管理されるネットワーク機器が、自分の状態を外部に知らせるために公開する情報のことです。

MMB

Management Board の略称です。筐体内の制御・監視、パーティション管理、システム初期化などを行うシステム制御ユニットのことです。

MMB CLI

MMB Command Line Interface の略称です。表示用・設定用などのコマンドを使用できます。

MMB Web-UI

MMB Web User Interface の略称です。MMB Web-UI を参照することで、パーティションに関する設定や異常監視情報を確認できます。

MMB ファームウェア

Management Board ファームウェアの略称です。筐体内を制御・監視し、パーティションを管理するためのファームウェアです。

MP

Middle Plane の略称です。電源やデバイスなどの能動部品を一切搭載していない、コネクタだけのユニットです。ユニットの両面から SB や IOU などと結合する構造になっています。

MRL

Manually-operated Retention Latch の略称です。PCI ホットプラグを操作するさいに、PCI Express カードを固定するために使用されるハードウェア機構です。

MRL emulation

MRL の代替機能のことです。PCI ホットプラグを操作するさいに、PCI Express カードを固定するために使用されます。

[N]

NIC

Network Interface Card または Network Interface Controller の略称です。ネットワーク機能を提供するハードウェアのことです。

NMI

Non Maskable Interrupt の略称です。BIOS、OS に通知される割り込みのことです。

NTP

Network Time Protocol の略称です。インターネットで標準的に利用されている時刻情報プロトコルのことです。回線の速度や経路の負荷変化などを考慮した高精度な時刻情報が得られます。

NUMA

Non-Uniform Memory Access の略称です。共有メモリ型マルチプロセッサコンピュータシステムのアーキテクチャーの 1 つです。NUMA は、複数のプロセッサが共有するメインメモリへのアクセスコストが、メモリ領域とプロセッサに依存して均一でないアーキテクチャーです。

[O]

OPL

Operator Panel の略称です。System LED 制御、System FRU および吸気温度センサーの機能を備えるボードです。

Optimal FAN Control Cooling

環境温度（吸気温度）および装置内の各コンポーネントの温度によって、ファンの回転数を最適化する機能のことです。

Optimal Power Allocation

システム構成によって稼動電源数を変化させ、電源を高効率に保つ機能のことです。

OSC

One-stop Solution Center の略称です。富士通のお客様総合サポートセンターのことです。お客様システムの安定稼動とトラブル時の迅速な復旧支援を目的として、ハードウェアおよびソフトウェア各分野の専門家が対応します。

[P]

PCI Express

Peripheral Component Interconnect Express の略称です。PCI-SIG が策定した、PCI バスの次世代規格となるシリアル転送インターフェースのことです。

PCIB

PCI Board on PCI Box の略称です。PEXU を構成する主要ボードです。PCI Express スイッチ、PCI Express スロット、LNKC 用インターフェーススロットを搭載しています。

PCI ボックス

PCI Express スロットを拡張するための装置です。

PCI ボックス LH

PCI ボックス Logical Half の略称です。PCI ボックスを 2 分割した、PCI ボックスのパーティション粒度（最小単位）のことです。PCNC1 枚につき、PCI ボックス LH1 つに接続できます。

PCNC

PCI_Box Connection Card in IOU の略称です。IOU に PCI Box を接続する場合は、PCI Express スロットに PCNC を搭載することで使用できます。

PECI

Platform Environment Control Interface の略称です。インテル社の独自プロトコルのシングルワイヤーインターフェースのことです。CPU およびチップセットを制御し、監視する機能を持ちます。

PEXU

PCI Express ユニットの略称です。PCI ボックスに搭載される、PCI Express カードスロット拡張用のユニットのことです。

PHP

PCI Hot Plug の略称です。システム稼動状態で PCI Express カードを脱着可能にする技術のことです。

PIROM

Processor Information ROM の略称です。CPU 情報が書き込まれた EEPROM のことです。

POST

Power-On Self Test の略称です。コンピュータの電源投入時、ハードウェアに問題がないか自動的に実行されるテストのことです。

Power Consumption Monitoring

本体装置および PCI ボックスが消費する電力量を表示する機能のことです。消費電力情報は、MMB Web-UI に表示されます。

Power Saving

システム全体の消費電力を制限するモードです。消費電力の閾値や閾値を超えた場合の動作などを MMB Web-UI から設定できます。Power Saving は、PSU_P を搭載している場合だけサポートされます。

PPAR

Physical PARTition 機能の略称です。筐体内の物理ハードウェア資源を複数の論理的なシステムに分割し、稼動させる機能です。分割したシステムは、それぞれ独立したシステムとして稼動できます。

Prefetch

Prefetch は CPU に用意された機能です。キャッシュにデータを読み込むさいに、将来必要になると予想されるアドレスのデータをキャッシュにあらかじめ (Pre) 格納しておく (fetch) 機能です。

PRIMECLUSTER

PRIMECLUSTER (プライムクラスタ) は、富士通の高信頼、高可用技術と仮想化技術を結集した高信頼基盤ソフトウェアです。サーバ、ストレージ、ネットワークなどのシステム構成要素を冗長化し、迅速な異常検出、業務の引き継ぎ (フェイルオーバー)、異常箇所の縮退を自動的に行うことで、システム全体の高信頼化を実現します。

PRIMECLUSTER 連携

PRIMECLUSTER と連携することで、複数のパーティションでクラスタを構成し、運用系・待機系の冗長構成を実現します。システム状態の監視および通知、パーティション間のイベント送受信などの機能があります。

PSU

Power Supply Unit の略称です。AC 電圧を DC に変換し供給するコンポーネントのことです。PSU_S および PSU_P を指す場合もあります。

PSU_P

PSU 80PLUS PLATINUM の略称です。80PLUS PLATINUM に対応した PSU です。

PSU_S

PSU 80PLUS SILVER の略称です。80PLUS SILVER に対応した PSU です。

PXE

Preboot eXecution Environment の略称です。ネットワークブートのための規格で、システムの起動や OS のインストール／アップデートなどの管理作業を遠隔操作で行うことを可能にした、BIOS 上の技術のことです。

[Q]

QPI

Intel (R) QuickPath Interconnect の略称です。CPU - CPU 間的高速シリアルインタコネクトです。

QSS

Quick Support System の略称です。OS や製品の障害調査資料を一括収集するためのツールで、REMCS のソフト調査資料収集機能として提供されます。

[R]

RAID

Redundant Array of Independent Disks の略称です。複数のハードディスクを 1 台のディスクのように使用し、信頼性や処理速度を高める技術のことです。

RAS

Reliability, Availability, Serviceability の略称です。「信頼性」、「可用性」、「サービス（保守）性」の意味です。PRIMEQUEST 2000 シリーズでは高信頼部品の採用、電源・ファンなどの冗長構成、異常発生時の通知と故障部品の切り離し処理などによって実現しています。

REMCS

Remote Customer Support System の略称です。富士通のリモート顧客サポートサービスのことで

REMCS Agent

サーバシステムのハードウェア／ソフトウェア構成情報、ハードエラー情報、ログ情報などを、インターネット上の OSC に通報する機能のことです。

REMCS LAN

OSC と接続するための LAN のことです。この LAN を利用して、PRIMEQUEST と OSC との間で REMCS 機能に必要な情報を通信します。

REMCS 連携

用語「[REMCS Agent](#)」を参照してください。

Reserved SB

Reserved System Board の略称です。障害時の代替 SB のことです。

RHEL

Red Hat Enterprise Linux の略称です。レッドハット社の作成した Linux ディストリビューションのことです。

RTC

Real Time Clock の略称です。SB および MMB に実装されている、計時専用のチップのことです。

[S]

S.M.A.R.T.

Self-Monitoring Analysis and Reporting Technology の略称です。S.M.A.R.T.（障害事前検知機能）はハードディスクの状態を監視し、エラー発生時にドライバ経由でシステムログ／イベントログに異常を記録します。

sadump

本体装置にシステム異常が発生したときに、障害調査のためのメモリダンプを採取するソフトウェアのことです。Red Hat Enterprise Linux（RHEL）だけで動作します。

SAN

Storage Area Network の略称です。サーバとストレージ間を接続する、専用のネットワークのことです。

SAN ブート

サーバに内蔵される HDD などの記憶装置からのブートではなく、ファイバーチャネルスイッチなどを用いて構築された、専用ネットワークに接続されている SAN 対応ストレージ機器からのブートを行います。

SAS

Serial Attached SCSI の略称です。SCSI 規格のうちの 1 つであり、コンピュータにハードディスクなどのデバイスを接続するためのインターフェースです。シリアル転送方式を採用して高速転送を可能としています。

SB

System Board の略称です。CPU とメモリを搭載しているボードのことです。モデルによっては、SB 内に RAID カードや HDD を搭載できます。

SCSI

Small Computer System Interface の略称です。アメリカ規格協会によって決められた、パソコン本体と周辺機器の接続規格のことです。

SDDC

Single Device Data Correction の略称です。DRAM チップ 1 つの故障と 1 ビットエラーまで修復できる機能です。

SDRAM

Synchronous DRAM の略称です。DRAM よりアクセス速度の速いメモリ規格のことです。

SEL

System Event Log の略称です。ハードウェアやソフトウェア動作時の、処理パラメーター、実行処理内容、処理結果などの集約されたログ情報のことです。

ServerView Agents

ServerView Agents はハードウェアおよび OS の状態を監視するとともに、SVOM からの操作指示を実行します。

ServerView Agentless Service

ServerView Agentless Service は OS にインストールされます。PCI カード等の監視を行い、エラーを検出した場合は MMB に通知します。

ServerView Installation Manager

ServerView Installation Manager は、サーバの初期導入や再構築時に、OS インストールを含んだセットアップ作業を簡単容易にするソフトウェアです。ServerView Installation Manager を利用することで、HDD の RAID 構築やドライバの選択などの手順が改善され、専門的な知識を持たない人でも短時間で簡単・確実にセットアップが実施できます。ServerView Installation Manager を利用したセットアップは、運用開始時の早期安定稼働を実現します。

ServerView Mission Critical Option

ServerView Mission Critical Option は、PRIMEQUEST 向けに SVS の機能を補完するソフトウェアです。たと

例えば、検出した異常を MMB と連携して REMCS 通報を行ったり、ディスクや PCI Express カードの活性交換をしたりする機能を提供します。

ServerView Operations Manager

ServerView Operations Manager は、ハードウェアの故障を確実に捕らえ、コンソールにエラー表示し管理者にメールを送信するなど早期復旧と安定運用を支援します。

ServerView RAID Manager

ServerView RAID Manager は、アレイコントローラーとアレイコントローラーに接続されているハードディスクとロジカルドライブの監視、管理、メンテナンス、および設定を行う管理ツールです。

ServerView Suite

ServerView Suite (SVS) は標準添付のハードウェア監視ソフトウェアです。簡単・確実な導入、24 時間 365 日の安定稼働や容易なシステム管理などを提供する、PRIMEQUEST および PRIMERGY 共通のシステム統合管理ツール群です。SVS は下記のような機能を提供します。

- ・ ServerView Installation Manager
- ・ ServerView Operations Manager
- ・ ServerView Agent
- ・ ServerView RAID Manager
- ・ ServerView Mission Critical Option

SIRMS

Software product Information collection for Remote Maintenance Support の略称です。PRIMEQUEST のパナティションにインストールされているソフトウェアの構成情報を収集するソフトウェアです。

SMI2

Scalable Memory Interconnect 2 の略称です。CPU 内のメモリコントローラーとメモリーバッファ間用の通信インターフェースです。

SMP

Symmetric Multiple Processor の略称です。すべてのプロセッサが共通のメモリを介して連携しながら動作する並列処理方式のことです。

SMTP

Simple Mail Transfer Protocol の略称です。インターネットやイントラネットで電子メールを送受信するためのプロトコルのことです。

SNMP

Simple Network Management Protocol の略称です。TCP/IP に準拠した、ネットワーク上の機器を管理するプロトコルのことです。

SNMP トラップ連携

PRIMEQUEST で異常発生時に通知される SNMP トラップを管理マネージャで監視する機能です。

SpeedStep

SpeedStep は、CPU がアクティブな状態（アイドル状態ではない）において、電圧とクロック周波数を動的に引き下げ、CPU の負荷率を高く保つことで省電力を実現する機能です。

SPI Flash

Serial Peripheral Interface Flash の略称です。BIOS コードを格納するためのフラッシュメモリです。

SR-IOV

Single Root - I/O Virtualization の略称です。カード内に複数の仮想ファンクションを追加し、それぞれのファンクションを Virtual Machine から直接アクセスさせる PCI Express の規格です。

ssh

Secure SHell の略称です。ssh は、ネットワーク上の別のコンピュータにログインしたり、リモートのコンピュータでコマンドを実行したり、ほかのコンピュータへファイルを移動したりするためプログラムのことです。

SSL

Secure Sockets Layer の略称です。Netscape 社が開発した、情報を暗号化して送受信するプロトコルのことです。

SV Agents

ServerView Agents の略称です。用語「[ServerView Agents](#)」を参照してください。

SVAS

ServerView Agentless Service の略称です。用語「[ServerView Agentless Service](#)」を参照してください。

SV RAID

ServerView RAID Manager の略称です。用語「[ServerView RAID Manager](#)」を参照してください。

SVDM

Server View Deployment Manager の略称です。SVDM を使用することにより、サーバ管理者はネットワークを経由して離れた場所から障害時の復旧や、サーバ構築の作業ができます。

SVIM

ServerView Installation Manager の略称です。用語「[ServerView Installation Manager](#)」を参照してください。

SVmco

用語「ServerView Mission Critical Option」を参照してください。

SVOM

ServerView Operations Manager の略称です。用語「[ServerView Operations Manager](#)」を参照してください。

SVS

ServerView Suite の略称です。用語「[ServerView Suite](#)」を参照してください。

Systemwalker

富士通のミドルウェアの 1 つ、統合運用管理ソフトウェアです。

Systemwalker Centric Manager

富士通のミドルウェアの 1 つ、情報システムの運用管理を行うための統合基盤となるソフトウェアです。

Systemwalker Centric Manager 連携

Systemwalker Centric Manager で PRIMEQUEST を管理・監視するための機能です。

Systemwalker 連携

用語「Systemwalker Centric Manager 連携」を参照してください。

[T]

telnet

インターネットやイントラネットなどの TCP/IP ネットワークにおいて、ネットワークにつながれたコンピュータを遠隔操作するための標準方式のこと、また、そのために使用されるプロトコルのことです。

TPM

Trusted Platform Module の略称です。暗号化処理、暗号鍵の保存、プラットフォームの構成証明などの機能を持つセキュリティチップのことです。

Turbo Boost

Turbo Boost は、アイドル状態の CPU コアが複数ある場合において、TDP（Thermal Design Power：熱設計電力）の範囲内で残ったコアの周波数を、規定されている周波数よりも引き上げる機能です。

TXT

Trusted Execution Technology の略称です。TPM を利用して安全に OS のブートができます。

[U]

UART

Universal Asynchronous Receiver Transmitter の略称です。シリアル-パラレル間などの信号変換を行う通信回路のことです。

UEFI

Unified Extensible Firmware Interface の略称です。プラットフォームハードウェアと OS の間に位置するファームウェアのインターフェースを定義する規格のことです。この規格は、当初 EFI の名称でインテル社により策定されましたが、Unified EFI Forum に移管されるとともに UEFI に名称が変更されました。

UPS

Un-interruptable Power Supply の略称です。瞬間的な電源電圧低下や予期しない停電から、コンピュータなどのデータ破損・損失を防ぐ予備電源装置のことです。

USB

Universal Serial Bus の略称です。キーボードやマウスなどの周辺機器を接続する規格の 1 つ。

[M]

VLAN

Virtual LAN の略称です。1 つのスイッチング・ハブの各ポートに対して、論理的なグループ分けを行い、それぞれの独立した LAN として機能させることです。

VM Assist

Virtual Machine Assist の略称です。仮想化支援機能のことです。CPU に VT-x という名称で機能実装されています。ホスト OS 上でゲスト OS を動作させるさいに発生するホスト-ゲスト間の通信オーバーヘッドを、CPU 側、I/O 側によるアシスト機能により軽減します。

VMDq

Virtual Machine Device Queues の略称です。インテル社の LAN カードに用意された仮想化支援機構です。

VT-d

Intel (R) Virtualization Technology for Directed I/O の略称です。I/O の仮想化を支援する機能です。複数の

VMのDMA転送のアドレス変換、および割り込みの再割り当ての機能があります。

VT-x

Intel (R) Virtualization Technology の略称です。CPUの仮想化を支援する機能です。今までのプロセッサの動作モード（リング0～3）に「VMX root」、「VMX non-root」という動作モードが追加されています。ゲストOSの特権命令を発行するさい、オーバーヘッドが少ないのが特長です。

[W]

Web-UI

Web User Interface の略称です。装置情報の表示や装置に対する操作に、Webブラウザを使用するインターフェースのことです。

WHEA

Windows Hardware Error Architecture の略称です。Windowsプラットフォームでハードウェアエラーを処理するための、共通のインフラストラクチャを提供します。CPUのMCAやPCI Express Advance Error Reporting (AER)などの機能を使用します。

WOL

Wake On LAN の略称です。外部LANに接続された別装置からの指示で、スタンバイ状態の装置を起動させる技術です。PRIMEQUEST 2000シリーズでは、IOU上のすべてのLAN Port (2port/IOU) と Low Profile/Full Height PCI Express スロットで WOL をサポートします。

[x]

xAPIC

eXtended Advanced Programmable Interrupt Controller の略称です。以前から用いられている割り込み制御アーキテクチャーです。

[あ]

イネーブルキット

用語「[enable kit](#)」を参照してください。

イベント監視連携

Systemwalker Centric Manager で PRIMEQUEST を管理・監視するための機能の1つです。

[か]

拡張パーティション

拡張パーティションとは、[Extended Partitioning](#) 機能により分割したパーティションのことです。各拡張パーティションは、OS やアプリケーションなどのソフトウェア資源および、CPU コア、メモリ、PCI Express スロット等のハードウェア資源を含みます。

活性交換

システムの運用中に故障によって稼動状態から停止状態になったコンポーネントを、パーティションの運用を停止させずに交換することです。交換作業が完了したコンポーネントは、再び運用中のシステムに組み込むことができます。

活性増設

ハード構成を拡張するなどの理由で、パーティションの運用を停止せずに、コンポーネントを追加することです。追加作業の完了したコンポーネントは、運用中のシステムに組み込むことができます。

活電交換

筐体の AC 電源を入れた状態で、コンポーネントを交換することです。活性交換との違いは、パーティションの運用が停止していること、またはパーティションの運用に支障のないコンポーネントを交換することです。

活電増設

筐体の AC 電源を入れた状態で、コンポーネントを増設することです。活性増設との違いは、パーティションの運用が停止していること、またはパーティションの運用に支障のないコンポーネントを増設することです。

管理 LAN

PRIMEQUEST のシステムを管理するため、MMB と各パーティション、および MMB と筐体外部 LAN とを接続している LAN のことです。

業務 LAN

ユーザーの業務システムを構築するための LAN のことです。

クラスタインタコネク

Cluster Interconnect。クラスタ構成を実現するさいに、ノード間の相互監視用にサーバ間を接続することです。通常は専用の LAN を使用します。

コンソールリダイレクション

Console Redirection。本体装置をリモート機器から操作する機能です。本体装置のキーボードの操作、およびディスプレイへのテキスト表示内容を確認できます。

[さ]

システム設定情報

装置の設定情報や識別情報のことです。

縮退機能

電源投入時やシステム運用中にハードウェアの異常を検出した場合に、対象のハードウェアを停止させて、残ったハードウェアでシステムを継続動作させる機能のことです。

セキュアブート

セキュアブートとは、UEFI ファームウェアが OS を起動させる前に起動対象の OS や I/O カード等が改竄されていないかどうかを確認し、改竄されていない場合のみ OS を起動させる機能です。

[た]

ダイナミック・リコンフィグレーション

構成制御の対象となるパーティションのリブートをともなわないで、パーティションのリソース構成を変更する機能です。

単体サーバ管理

複数のパーティションで構成されるシステムの管理機能を MMB に集約する管理方法のことです。システムを管理するための操作や設定は、MMB Web-UI を通じて行います。

定期交換部品

電源ユニット (PSU) やファンなど、定期的に交換する部品のことです。部品にはそれぞれ寿命があり、一定の期間や回数を経過すると性能が低下するため、定期的に交換する必要があります。

ディスク・ユニット

内蔵 HDD あるいは内蔵 SSD とそのコントローラーとしての PCI Express カードを搭載できるユニットです。

[は]

ファイバーチャネル

用語「[FC](#)」を参照してください。

バーチャルメディア

Virtual Media。BMC の機能の 1 つです。遠隔操作している PC のローカルドライブをサーバの USB ポートに接続したドライブのように扱えます。

パーティショニング

パーティショニング機能とは、筐体内のハードウェア資源を複数の論理的なシステムに分割し、分割した単位で独立したシステムを稼働させる機能です。

パーティション

Partition。パーティションは、処理装置としての機能を備えた、1 つのシステムのことです。パーティションには、[物理パーティション](#)と[拡張パーティション](#)があります。

パーティション粒度

パーティションを構成する、各コンポーネントの最小単位のことです。物理パーティションの粒度は、SB、IOU、DU、PCI ボックス LH です。拡張パーティションの粒度は、CPU コア、メモリ、PCI Express スロット等の各デバイスです。

ハードウェア異常監視

ハードウェアの異常を監視する仕組みのことです。たとえば、シスログ (Linux) やイベントログ (Windows) を介して、ドライバ異常 (PCI Express カード、I/O) を検出することで、ハードの異常を監視しています。

パッケージ製品

Windows の販売形態の 1 つで、店頭などで 1 つの箱に入った状態でディスクとライセンスがセットで販売される形態です。

ビデオリダイレクション

Video Redirection。本体装置をリモート機器から操作する機能です。本体装置のキーボードやマウスの操作、およびディスプレイへのビデオ表示内容を確認できます。

ファームウェア

Firmware。ハードウェアの基本制御を担う、機器組み込みソフトウェアのことです。

プラットフォーム

Platform。アプリケーションソフトを動作させるさいの基盤となる OS の種類や環境のことです。

物理パーティション

物理パーティションは、[パーティショニング](#)機能により分割されたシステムのことです。各物理パーティションは、OS やアプリケーションなどのソフトウェア資源、および SB、IO ユニットなどのハードウェア資源を含みます。

フレキシブル I/O

Flexible I/O。搭載場所に左右されず、任意の SB と IOU を組み合わせてパーティションを構成できる機能のことです。

保守用 LAN

FST を接続し、システムの保守作業を行うための LAN のことです。

ホットプラグ

電源を入れたまま、コンポーネントを抜き差しして交換することです。

[ま]

ミドルウェア

Middleware。OS 上で動作し、アプリケーションソフトに対して OS よりも高度で具体的な機能を提供するソフトウェアのことです。OS とアプリケーションソフトの中間的な性格を持っています。

[や]

予兆監視

業務に影響を与えない訂正可能な故障が、ハードウェアに一定限度を超えて発生した場合に Warning を通知する機能のことです。

[ら]

レガシー BIOS 互換機能

用語「[CSM](#)」を参照してください。


FUJITSU